

◎ 共同住宅（専用） 宮城県

作品番号：025

南三陸町 町営入谷復興住宅

- 所在地：宮城県本吉郡南三陸町
- 設計者：遠藤 剛生（大阪府建築士会）
- 勤務先：株式会社 遠藤剛生建築設計事務所
- 施工者：ナカノフドー建設・志津川建設工事共同企業体
- 建物用途：共同住宅（専用）
- 構造・階数：主体構造：鉄筋コンクリート造 3階、
集会所：木造1階、地下1階
- 敷地面積：7,838.54
- 建築面積：1,732.73
- 延床面積：3,476.33
- 施工：平成26年7月



戸数42戸の復興住宅である。地域と居住者の交流を促進するため両者が活用しやすい場所に集会所を配置し、中庭に面してデッキテラスを設け、雑談バーベキュー等楽しめる、空間づくりを意図した。住棟には日だまりコーナー、住戸には通り土間を設けた。外構では、軽トラ市の広場や、中庭も設け、人々の交流を育もうと考えた。

◎ 共同住宅（専用） 埼玉県

作品番号：014

浦和の集住体

- 所在地：埼玉県さいたま市浦和区
- 設計者：井上 雅宏（東京建築士会）
- 勤務先：(株)フィールド・デザイン・アーキテクト一級建築士事務所
- 施工者：日本建設株式会社
- 建物用途：共同住宅（専用）
- 構造・階数：鉄筋コンクリート壁構造 2階
- 敷地面積：549.55
- 建築面積：356.08
- 延床面積：565.17
- 施工：平成26年3月24日



箱のずれが生み出す街の連続性

風景の連続性を維持したかったため、街に開く仕掛けを考えた。並木道を中央に大きくとり、1階のボリュームを各々1m外側にずらした。大きな窓は道に直面し、外廊下は隣地建物が触れられる位置となった。単純な操作で、できる限り、住んでいる気配を感じさせる集住体にするを意図した。

◎ 共同住宅（専用） 東京都

作品番号：040

FLAT TI

- 所在地：東京都世田谷区太子堂
- 設計者：宮崎 均（長野県建築士会）
- 勤務先：前橋工科大学
- 施工者：米持建設株式会社
- 建物用途：共同住宅（専用）
- 構造・階数：RC造 3階、地下1階
- 敷地面積：579.62
- 建築面積：336.25
- 延床面積：1137.12
- 施工：平成27年1月31日



フォークのようなY字路の角の敷地のなかでボリュームをずらしながら積み上げ、そのスキマをバルコニーやエントランス、そして下階の底となるようにデザインしています。また空調・衛生配管のルートに配慮することで居室の天井高を確保し、30㎡に満たないワンルームの賃貸住宅でもメリハリある空間を目指しました。